



# 慈光

第110号

令和4年12月



## 編集・発行

社会福祉法人 長井福祉会

特別養護老人ホーム慈光園

慈光園デイサービスセンター

慈光園中央デイサービスセンター

在宅介護支援センター慈光園

ケアハウス ウェルフェア慈光園

発行責任者 皆川善典

山形県長井市小出3453番地

TEL 0238(88)2711

FAX 0238(88)2712

ホームページアドレス

<http://nagai-jikouen.jp/>

印刷 ㈱サンノー企画印刷





## 介護の魅力（人材の確保、定着にむけて）

ケアハウス園長 志 釜 幸 喜

少子高齢化により介護分野では人手不足が顕在化してきており、これは今後ますます進むものと見られています。そうした状況に対応すべく、平成三十一年四月に「特定技能」という在留資格の制度が開始されました。特定技能制度は、国内人材を確保することが困難な状況にある産業分野において、一定の専門性・技能を有する外国人を受け入れることを目的とした制度です。

長井福祉会では、この制度に基づくミャンマーから外国人男性二名、女性四名計六名を八月から採用しました。それぞれ短期入所生活介護事業所に一名、特別養護老人ホームに四名、ケアハウスに一名配属しました。特定技能外国人は訪問系サービス以外のような種類の事業所でも働くことができます。また、一定の専門性・技能を有しているということは、介護現場での様々な状況に対応できるだけの介護技能と日本語コミュニケーション力を有しているということです。そのため採用後すぐに介護保険法上の配置基準に含めることができます。特定技能資格取得のためには自己の能力を証明する必要があり、技能試験と二種類の日本語試験に合格して来日しているのです。

私には、自分が言葉も違う遠い異国で家族と離れて仕事をするなど到底考えられません。が、ミャンマーから来日し私たちの仲間となった特定技能外国人は、若く明るく謙虚で一所懸命です。三か月たった今は、まるで何年も前から私たちと一緒に働いていたかのように感じています。

長井福祉会では、二〇一九年からEPA（国際連携協定）に基づくフィリピンからの職員二名受け入れている実績があり、また日本人と結婚された外国人も数名就労しています。ですから日本人だから外国人だからという意識はなく同じ職場の仲間として接しています。EPAで採用したフィリピンからの外国人採用時に法人内に「外国人就労支援委員会」を立ち上げ、委員会内部に「居住環境文化」「日本語学習・介護福祉士取得支援」「現場業務支援」及び「入国管理・行政手続き」等と分担し法人として支援してきました。外国人の職員の存在は、日本人職員にとっても自分の業務の確認になり言葉遣いなどを見直すきっかけとなり職場の活気が増しているように感じます。これからも外国人の職員が慈光園は魅力的な職場だと感じてもらえるよう努力してまいりますのでご協力をお願いいたします。



慈光園によろこそ！これからよろしくお願ひします。

**ミャンマーから新しく特定技能外国人をお迎えしました**



8月よりミャンマーの特定技能の介護員6名をお迎えしました。一緒に仕事をしている時の印象は、皆さん一生懸命で笑顔だということです。介護の仕事をするにあたって、職員が講師となり、介護技術の研修会を実施しましたが、終始真剣な眼差しで取り組まれていました。とても勉強熱心で私達も見習うべきところだと感じさせられます。これからもお互い高め合いより良い介護に向けて努めていきます。

食事や水分の介助を行っています。



新しい環境で慣れない中、一つ一つ丁寧に介護を行っております。



レクリエーション活動や創作活動と一緒にを行いました。

ご利用者のみなさんからは「いつも笑顔で頑張っている」「熱心に働いている」という印象を持っておられます。





# 夏まつり

今年も室内ではありましたが夏祭りを開催することができました。

職員による獅子舞を披露しました。

利用者の皆さんに縁日やわたあめ、獅子舞等楽しんでいただき、大変喜んでおられました。

さかな釣りゲーム

釣れた釣れた  
いやあ釣れた

射的

ねらって  
ねらってー!!

甘くて  
おいしいなあ

# 祝 敬老の日

満百歳の方には内閣総理大臣から銀杯が送られ、園からも皆さんにタオルやパジャマなど贈呈させていただきました。

祝 慈光園敬老祭

今年も長寿10名、百寿6名の慶祝者をお祝いしました。

おしょうしな〜

これからも素敵な笑顔で過ごせますよう職員一同願っております。



# 秋まつり

赤組・黄色組に分かれ  
秋の運動会をしました



まり入れ



パン食い競争



1位だ! やったー!



みんなで芋煮を食べました。



外で行うことができ、目一杯体を動かし  
普段とは違ったひと時を過ごしました。

# 文化祭

各棟それぞれ  
「えがお」をテーマに  
作品を作り  
展示しました。



職員による、豊山太鼓を披露しました。



このケーキかわいいし  
とっても美味しいねえ



献血のご協力ありがとうございました。

カフェを開き、普段とは違う雰囲気  
で飲み物やケーキ等を選び楽しい時間を  
過ごされました。



### 八月の豪雨から

今年の八月三日に数年に一度といわれる大雨に長井市も見舞われました。

この日は朝から続く大雨

で最上川の水位が上昇し災害が発生する恐れがあり、慈光園入所者の方々は上層階のホール等への避難を行いました。翌日には最上川の水位も下がり、安全を確認できたため、みなさん無事に居室に戻られました。今回の避難で体調を崩す方もおられず、職員も一安心したところでした。

また日頃の訓練の大切さについて考えさせられる出来事でもありました。職員一人

ひとりがより一層

防災意識を高め

ながら、災害への

備えを行っていき

たいと思います。

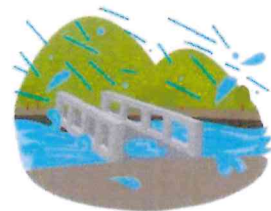


## お知らせ (新たな取り組みとして)

慈光園ではこのたび、より多くの地域の方に情報を届けるためLINE公式アカウントを開設いたしました。登録して頂きますと災害だけでなく、面会や入所者の日常風景など多くの場面に関する情報をいち早くご覧いただけます。ぜひご登録ください。



まずはこちらのQRコードから友達追加!



### 編集後記

本号では、夏祭り、敬老祭、秋祭り、文化祭の模様を中心に掲載しております。文化祭では、職員による豊山太鼓を初披露し、間近で見る太鼓の迫りに皆さん自然と笑顔があふれていました。行事をとお

して、普段とは違った雰囲気を楽しむことができました。職員一同ご利用者の皆様へ



### 広報委員

- ◎橋本 恵 塚田 静
- 飯澤 亮平 孫田 貴博
- 中村 佳苗 佐藤 智衣
- 菊地 いづみ 鈴木 芳子
- 後藤 めぐみ 菅間 薫
- 鈴木 里紗